

子どもたち一人ひとりが安心して学びより良い教育活動を実現するために

学校の働き方改革にご理解とご協力をお願いします

和泉市教育委員会

和泉市では、子どもたち一人ひとりが安心して学び、より良い教育活動を実現するよう、教職員が健康で意欲的に働き続けられる環境づくりを進めています。しかしながら、多様化する課題への対応などから、教職員の長時間勤務の改善や業務の見直し等、「学校の働き方改革」が喫緊の課題となっています。

教職員が心身の健康を保ちながら、教職員本来の業務に注力でき、子どもたちとともにいきいきとした学校づくりができるよう、各学校の取組みにご理解とご協力をお願いします。

【学校の働き方改革はなぜ必要？】

学校の仕事は「授業」だけではありません。教職員は、多くの時間を授業外の業務に費やしています。

また、授業準備や学級経営に加え、様々な行事の運営、生活指導、保護者対応など、業務が年々増加しています。さらに、不登校への対応や教育相談、個別最適な学びの実現に向けた取組みなど、社会の変化に伴う新たな課題への対応が求められています。これらの業務は増加傾向にあり、結果として長時間勤務が問題となっています。

◎和泉市の教員の時間外在校等時間の状況 ※R6年度

	時間外在校等時間			
	月平均	年平均	月45～80時間超	月80時間超
小学校	31.2時間	374.6時間	22.6%	2.7%
中学校	41.3時間	495.7時間	28.3%	10.5%

繁忙期や夏休みなど軽重はありますが、年間を通して長時間労働の解消が課題となっています。

【働き方改革で、子どもたちにどんないいことがあるの？】

- 授業の準備が丁寧にでき、よりわかりやすく質の高い授業が増える
- 子どもへの気づきが深まり、一人ひとりに応じた関わりができる
- 教職員が健康に働けることで、学校が安定して運営される
- 相談や支援が必要な子どもに、時間をかけて寄り添える体制が作れる

つまり、働き方改革は・・・
子どもたちの「学び・育ち」をもっと良くするための取組みでもあります。



【学校が行っている主な取り組み】

● 業務の見直し・効率化

- ・行事の精選・見直し
- ・会議時間の短縮、回数の見直し
- ・ICTの活用による事務軽減
- ・自動採点システムやデジタル教材の活用



● 学校支援人材の配置

・スクール・サポート・スタッフ

⇒資料の印刷や環境整備など教員以外でも
参画可能な業務を担っています。



・介助員、学校看護師、特別支援教育支援員

⇒学校生活で支援を必要とする児童生徒をサポートします。

・部活動指導員、ICT支援員などの人材活用

⇒専門的な指導力や技能を有する人材の配置を進めています。



● 在校時間の適正化

- ・音声電話による放課後等の受付
- ・学校閉庁日の実施

様々な取り組みや工夫により、業務の効率化を進めることで、授業づくりや児童生徒との時間の充実につなげています。

【保護者の皆さまへのお願い】

- ・ 緊急時を除き、早朝・夜間の連絡はお控えください。
- ・ 連絡アプリ・プリント等の返信にご協力をお願いします。
- ・ 学校へのお問い合わせは、勤務時間内をお願いします。
※勤務時間：学校により5分ほどの違いはありますが、おおよそ8:30~17:00
- ・ 行事や活動の見直しに対し、ご理解をお願いします。
- ・ 長時間にわたる面談や電話、同じ内容での頻繁なご連絡等はお控えください。

【和泉市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画について】

和泉市教育委員会では、法律の改正に基づき、国の指針に即した「和泉市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」を策定しました。
本計画、各校の教職員の実態等を踏まえ、学校の働き方改革を推進します。

右記の二次元コードから計画をご覧いただけます。



【お問い合わせ先】

和泉市立学校では、児童生徒の学びや学習環境の充実に向けて、様々な人材の参画を求めています。
上述のスクール・サポート・スタッフや介助員、学校看護師、特別支援教育支援員、部活動支援員などの他にも、常勤講師や非常勤講師などへの登録を随時受け付けています。関心をお持ちの方は、下記までお問い合わせください。

和泉市教育委員会事務局 学校教育室 教職員担当 和泉市役所5階 [電話]0725-99-8167(直通)

和泉市教育委員会